

参 考 文 献

- 明山和夫・野川照夫 [1973] 「老人家庭奉仕員制度 - その沿革と現状」『ジュリスト 543』有斐閣 .
- 一番ヶ瀬康子 [2003] 『介護福祉学の探求』有斐閣 .
- 監修岡山県介護福祉研究会編 [2002] 『ホームヘルパーのためのわかりやすい介護技術 - 訪問介護員マニュアル - 』ミネルヴァ書房 .
- 監修日本介護福祉学会編 [2000] 『新・介護福祉学とは何か』ミネルヴァ書房 .
- 伊奈川秀和 [2002] 「介護政策の分析視角」鬼崎信好・増田雅暢・伊奈川秀和編著 『世界の介護事情』中央法規 .
- 今野浩一郎・大木栄一・畑井治文 [2003] 『能力・仕事基準の人事・賃金改革』社会経済生産性本部生産性労働情報センター .
- ・佐藤博樹 [2002] 『人事管理入門』日本経済新聞社 .
- [1998] 『勝ちぬく賃金改革』日本経済新聞社 .
- 大木栄一 [2006] 「サービス提供責任者の仕事と人事管理能力」佐藤博樹・大木栄一・堀田聰子 『ヘルパーの能力開発と雇用管理』勁草書房 .
- 大日康史 [2003] 「公的介護保険下の介護事業者の分析」下野恵子・大日康史・大津広子 『介護サービスの経済分析』東洋経済新報社 .
- 大橋佳子・須加美明 [2001] 『訪問介護計画書マニュアル』中央法規 .
- 小笠原浩一 [2002] 「ホームヘルパーの職務遂行能力」『日本労働研究雑誌』第 502 号 .
- ・佐藤博樹・林大樹・大木栄一・堀田聰子・工藤健一 [2003] 『介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究・平成 14 年度報告書』厚生労働省政策評価官室（公開）（介護能力研究会 [2003]）.
- ・—————・—————・—————・—————・鈴木誠・工藤健一 [2002] 『介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究・平成 13 年度報告書』厚生労働省政策評価官室（介護能力研究会 [2002]）.
- ・—————・—————・—————・鈴木誠 [2002] 「特集 スキル、報酬、育成の三方面から考える介護の仕事 - PART2」『おはよう 21』135 号 .
- ・—————・—————・—————・鈴木誠 [2001] 「特集 スキル、報酬、育成の三方面から考える介護の仕事」『おはよう 21』127 号 .
- ・—————・—————・————— [2001] 『介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究・平成 12 年度報告書』厚生労働省政策評価官室（介護能力研究会 [2001]）.
- 岡本千秋・小田兼三・大塚保信・西尾祐吾編 [2000] 『介護福祉学入門』中央法規 .
- 岡本民夫・井上千津子編 [1999] 『介護福祉入門』有斐閣 .
- 音山若穂・矢富直美 [1997] 「特別養護老人ホームの利用者中心的介護が介護スタッフのストレスに及ぼす影響」『季刊・社会保障研究』33(1) .

- 介護労働安定センター [2007a] 『事業所における介護労働実態調査結果報告書』.
- [2007b] 『介護労働者の就業実態と就業意識調査結果報告書』.
- [2006] 『ホームヘルパーの就業実態と就業意識調査結果報告書』.
- [2005] 『介護労働者のストレスに関する調査報告書』.
- [2003] 『登録型ヘルパー研究会報告』.
- [1999] 『介護におけるコミュニケーション技法』.
- 『介護事業所における労働の現状』平成 14 年・15 年・16 年版 .
- 川喜多喬・九川謙一 [2006] 『中小企業の人材育成作戦』同友館 .
- 北浦正行 [2002] 『介護サービス労働の現状と課題』全国勤労者福祉振興協会 .
- 木下安子・在宅ケア研究会編著 [1991] 『続・ホームヘルパーは“在宅福祉”の要』萌文社 .
- ほか在宅ケア研究会編著 [1989] 『ホームヘルパーは在宅福祉の要』萌文社 .
- 久保真人・田尾雅夫 [1994] 「看護婦におけるバーンアウト - ストレスとバーンアウトとの関係 - 」
『実験社会心理学研究』第 34 巻第 1 号 .
- ・——— [1992] 「バーンアウトの測定」『心理学評論』35 (3) .
- 玄田有史・佐藤博樹 [2003] 「人材育成がカギを握る中小企業の成長」佐藤博樹・玄田有史編 『成長と人材』勁草書房 .
- 小池和男 [2005] 『仕事の経済学 (第三版)』東洋経済新報社 .
- [2000] 『聞きとりの作法』東洋経済新報社 .
- [1997] 『日本企業の人材育成』中公新書 .
- 編 [1986] 『現代の人材形成』ミネルヴァ書房 .
- 厚生省 [1999] 『介護保険制度 Q&A』.
- [1998] 『平成 10 年度厚生行政年次報告 (厚生白書)』.
- [1997] 『平成 9 年度厚生行政年次報告 (厚生白書)』.
- [各年版] 『厚生白書』.
- 厚生労働省 [2007a] 『平成 17 年度介護保険事業状況報告 (年報)』.
- [2007b] 『平成 18 年人口動態統計 (確定数) の概況』.
- [2007c] 『平成 18 年簡易生命表』.
- [2007d] 『「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針」
の見直しについて』.
- [2007e] 『平成 18 年雇用動向調査結果の概況』.
- [2007f] 『介護分野における雇用管理モデル検討会【訪問介護】報告書』.

- [2007g] 『平成 18 年介護サービス施設・事業所調査結果の概況』.
- 編 [2006a] 『平成 18 年版厚生労働白書』.
- [2006b] 『平成 17 年介護サービス施設・事業所調査結果の概況』.
- [2006c] 『「介護福祉士のあり方及びその養成プロセスの見直し等に関する検討会」報告書』及び検討会資料.
- [2006d] 『平成 18 年賃金構造基本統計調査』.
- [2006e] 『平成 17 年度能力開発基本調査結果』
- [2005] 『平成 17 年介護事業経営実態調査結果』.
- [2004] 労働基準局長通知・基発第 0827001 号「訪問介護労働者の法定労働条件の確保について」.
- [2003] 『2015 年の高齢者介護 - 高齢者の介護を支えるケアの確立について - 』.
- 令 37 号 [1999] 「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準」.
- [2007 , 2006 , 2005] 『介護給付費実態調査結果の概況』.
- [各年版] 『職業安定業務統計』.
- 小林謙一 [2004] 「介護職員の雇用形態の多様化と人事・給与管理」『大原社会問題研究所雑誌』548 号.
- 是枝祥子・絹木憲司・上静子編 [2000] 『福祉社会における介護福祉士の役割』東京法令出版.
- 在宅介護サービス業雇用高度化懇談会 [2002a] 『在宅介護サービス業雇用高度化懇談会アンケート調査報告書』.
- [2002b] 『在宅介護サービス業の雇用高度化を目指して～在宅介護サービス業雇用高度化懇談会 報告書～』.
- 佐藤郁哉 [2002a] 『実践フィールドワーク入門』有斐閣.
- [2002b] 『フィールドワークの技法』新曜社.
- 佐藤博樹・佐藤厚編 [2004] 『仕事の社会学』有斐閣ブックス.
- ・堀田聡子 [2006] 「介護職のストレスと雇用管理のあり方：高齢者介護施設をとりあげて」佐藤博樹・大木栄一・堀田聡子『ヘルパーの能力開発と雇用管理』勁草書房.
- [2006] 「ヘルパーの能力開発と雇用・処遇制度：管理者の役割」佐藤博樹・大木栄一・堀田聡子『ヘルパーの能力開発と雇用管理』勁草書房.
- [1999] 「成果主義と評価制度そして人的資源開発」『社会科学研究』第 50 巻第 3 号.
- 佐藤寛子・兵田純子・東畠弘子 [2001] 『「お客様満足」をめざすホームヘルプサービス』中央法規.
- 柴田範子 [2003] 『訪問介護員現任研修等のあり方に関する研究会業務実態分析ワーキンググループ調査研究報告書』.

- 渋谷望 [2003] 『魂の労働』 青土社 .
- 清水谷諭・野口晴子 [2004] 『介護・保育サービス市場の経済分析』 東洋経済新報社 .
- 白澤政和・竹内孝仁・橋本泰子監修 [2000] 『ケアマネジメント概論』 中央法規 .
- 社会保障審議会介護保険部会報告 [2004] 『介護保険制度の見直しに関する意見』 .
- シルバーサービス振興会 [2007] 『介護サービス事業者の資質向上のための取り組み状況の実態に関する調査研究事業報告書』 .
- 『新版・社会福祉学習双書』 編集委員会編 [2007] 『ケアマネジメント論』 全国社会福祉協議会出版部 .
- 須加美明 [1991] 「ホームヘルプサービスの機能と専門性」 木下安子・在宅ケア研究会編著 『続・ホームヘルパーは“在宅福祉”の要』 萌文社 .
- 鈴木亘 [2002] 「非営利訪問介護業者は有利か？」 『季刊・社会保障研究』 38(1) .
- 全国社会福祉協議会 [2006] 『介護サービス従事者の研修体系のあり方について～キャリア開発支援システムの研修カリキュラムについて』 .
- [2006] 『介護職員基礎研修テキスト』 全 10 巻 .
- [2000] 『ホームヘルプサービスにおける身体介護の標準的な実施手順と所要時間』 .
- [1998] 『ホームヘルプ事業の経営実態に関する調査報告書』 .
- [1994] 『特別養護老人ホームのサービスの質の向上に関する調査研究事業』 .
- ゼンセン同盟 [2002] 『ホームヘルパーの職業能力と就業の実態に関する調査 報告書』 .
- ダイヤ高齢社会研究財団 [2002] 『訪問介護におけるサービス提供責任者の実態及びその資質向上に関する研究』 .
- [2000] 『ホームヘルパーの技術向上に関するニーズ調査結果報告書』 .
- 田尾雅夫 [1989] 「バーンアウト - ヒューマン・サービス従事者における組織ストレス - 」 『社会心理学研究』 4(2) .
- 高橋紘士 [1995] 「新しい介護システムの構築と介護人材の育成」 『日本労働研究雑誌』 第 427 号 .
- 田中典子 [2007] 『サービス提供責任者 実務の基本』 日総研出版 .
- たむらソーシャルネット編 [2004] 『訪問介護サービス提供責任者の役割と実務第 2 版』 医歯薬出版株式会社 .
- 長寿社会開発センター [2006] 『訪問介護員の職能向上に関する調査研究報告書』 .
- [2005] [2000] 『ホームヘルパー養成研修テキスト 1 級課程』 .
- [2004] 『訪問介護におけるサービス提供者の在り方に関する実態調査報告書』 .
- 東京都立労働研究所 [2000] 『高齢者福祉施設における専門職の労働と健康』 .

- 鳥羽信行・森山千賀子編 [2003] 『ホームヘルパーのための対人援助技術』 萌文社 .
- 内閣府 [2007] 『平成 19 年版高齢社会白書』 .
- 中島紀恵子・米本秀仁編 [1993] 『明日の高齢者ケア 在宅のケアスキル』 中央法規 .
- 中村俊二・宮内克代 [2007] 『訪問介護事業所におけるマネジメント業務のためのマニュアルモデル』 東京都社会福祉協議会 .
- 西川真規子 [2003] 「ホームヘルパーの仕事に関する考察」 『法政大学経営学会経営志林』 第 40 巻 第 3 号 .
- 日経連・社会福祉懇談会人事システム研究会編 [1999] 『選ばれる福祉サービスの人事システム 介護施設・知的障害者更正施設編』 中央法規 .
- 日本医師会総合政策研究機構 [1997] 『要介護度総合分類の開発に関する調査研究』 .
- 日本学術会議社会福祉・社会保障研究連絡委員会報告 [1987] 『社会福祉におけるケアワーカー（介護職員）の専門性と資格制度について（意見）』（委員長 一番ヶ瀬康子） .
- 日本在宅介護協会 [2006] 『在宅介護サービス業 日本版デュアルシステム導入促進事業報告書』 .
- [2005] 『ホームヘルパー職業能力評価ツール』 .
- ・在宅介護サービス業雇用高度化推進事業推進委員会 [2004] 『在宅介護サービス業雇用高度化推進事業報告書』 .
- 日本労働研究機構 [2003] 『ホームヘルパーの仕事・役割をめぐる諸問題』 .
- [1999] 『ホームヘルパーの就業実態と意識』 .
- 樋口美雄・黒澤昌子・酒井正・佐藤一磨・武石恵美子 [2006] 「介護が高齢者の就業・退職決定に及ぼす影響」 RIETI Discussion Paper Series 06-J-036 .
- 平野方紹 [2007] 「福祉専門職と資格制度」 染谷淑子編著 [2007] 『福祉労働とキャリア形成』 ミネルヴァ書房 .
- 福祉人材センター [2007] 『平成 18 年度福祉分野の求人・求職動向』 .
- 堀田聡子 [2007a] 「訪問介護員の定着促進に向けて - 離職の現状と介護職の意識を手がかりに - 」 『月刊福祉』 第 90 巻第 12 号 .
- [2007b] 「ホームヘルパーの職業能力と能力評価 - 能力開発促進に向けて」 『月刊総合ケア』 第 17 巻第 5 号 .
- [2007c] 「登録型ヘルパーのキャリア形成と訪問介護事業者の雇用管理」 『キャリアデザイン研究』 第 3 号 .
- [2007d] 「採用時点におけるミスマッチを軽減する採用のあり方 - RJP (Realistic Job Preview) を手がかりに」 『日本労働研究雑誌』 第 567 号 .
- [2006a] 「ホームヘルパーをめぐる制度とその仕事」 佐藤博樹・大木栄一・堀田聡子 『ヘルパーの能力開発と雇用管理』 勁草書房 .
- [2006b] 「ホームヘルパーの能力開発と事業者・サービス提供責任者の役割」 佐藤博樹・大木栄一・堀田聡子 『ヘルパーの能力開発と雇用管理』 勁草書房 .

- [2006c] 「ホームヘルパーの職業能力」佐藤博樹・大木栄一・堀田聡子『ヘルパーの能力開発と雇用管理』勁草書房 .
- [2005] 「ホームヘルパーとは何か」『介護職の能力開発と雇用管理』東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門研究シリーズ No.7 .
- [2004] 「登録型ヘルパーの雇用管理に係わる現状と問題点 - 「月契約ヘルパー」の確立を目指して」社会政策学会第 109 回大会報告 .
- ・佐藤博樹・大木栄一 [2006] 「ヘルパーのキャリア形成支援のために：定着促進と中核ヘルパーの意欲向上」日本キャリアデザイン学会編『第 3 回研究大会資料集』 .
- ・————・———— [2005] 「サービス提供責任者の人事管理能力とホームヘルパーの能力開発」日本労務学会編『日本労務学会第 35 回全国大会研究報告論集』 .
- 前川静恵 [2006] 『サービス提供責任者仕事ハンドブック』中央法規 .
- 増田雅暢 [2003] 『介護保険見直しの争点』法律文化社 .
- 三富紀敬 [2005] 『欧米のケアワーカー - 福祉国家の忘れられた人々 - 』ミネルヴァ書房 .
- 三好春樹 [2005] 『介護の専門性とは何か』雲母書房 .
- [1992] 『介護覚え書』医学書院 .
- 村川浩一・坪山孝・黒田研二・松井奈美編著 [2006] 『高齢者福祉論』第一法規 .
- ・矢部正治・松井奈美・村田美由紀編著 [2006] 『介護保険制度論』第一法規 .
- 森川美絵 [1999] 「在宅介護労働の制度化過程 - 初期 (1970 年代 ~ 80 年代前半) における領域設定と行為者属性の連関をめぐって」『大原社会問題研究所雑誌』 No.486 .
- [1998] 「「参加型」福祉社会における在宅介護労働の認知構造 - ジェンダー、二重労働市場、専門化の観点から - 」『現代日本のパブリック・フィロソフィ』新世社 .
- 森田靖久・二宮佐和子編 [2004] 『ホームヘルパーのための訪問介護計画作成ガイド』日総研 .
- 八幡成美 [1999] 「職業資格と能力開発」稲上毅・八幡成美編『中小企業の競争力基盤と人的資源』文眞堂 .
- 横尾英子編著 [2000] 『訪問介護実習ハンドブック』中央法規 .
- 連合総合生活開発研究所 [2005a] 『質の高い訪問介護サービスを実現できる職業能力を備えたヘルパーの確保・育成に向けた提言』 .
- [2005b] 『サービス提供責任者の役割に関する調査研究報告書』 .
- [2001] 『検証：介護保険制度 1 年』 .
- [1997] 『高齢者福祉とホームヘルプ職調査』 .
- Arnold, H.J. and Feldman, D.C. [1982] 'A Multivariate Analysis of the Determinants of Turnover', *Journal of Applied Psychology*,67.
- Arthur, J. B. [1994] 'Effects of Human Resource Systems on Manufacturing Performance and Turnover', *Academy of Management Journal*,37(3).

- Beardwell, I., Holden, L. and Clayton, T. eds. [2004] "Human Resource Management: A Contemporary Approach (4th ed.)" Prentice Hall.
- Brown, C. and Medoff, J. [1978] 'Trade Unions in the Production Process', *Journal of Political Economy*, 86.
- Buckingham, M. and Coffman, C[1999]'First, Break All the Rules: What the World's Greatest Managers Do Differently "Simon & Schuster. (宮本喜一訳 [2000] 『まず、ルールを破れ』 日本経済新聞社 .)
- Charmaz, K. [1983] 'The Grounded Theory Method: An Explication and Interpretation' in "Contemporary Field Research: A Collection of Readings" edited by R. M. Emerson. Boston: Little, Brown.
- Cohen, J., Spector, W. [1996] 'The effect of medicaid reimbursement on quality of care in nursing homes', *Journal of Health Economics*, 15.
- Cotton, J.L. and Tuttle, J.M.[1986]'Employee Turnover: A Meta-Analysis and Review with Implications for Research', *Academy of Management Review*, 11.
- Emerson, R., Fretz, R. and Shaw, L. [1995] "Writing Ethnographic Fieldnotes" University of Chicago Press.
- Freudenberger, H.J. [1974] 'Staff Burn-Out', *Journal of Social Issues* , 30 (1) .
- Graser, B. and Strauss, A. L. [1967] "The Discovery of Grounded Theory: Strategies for Qualitative Research" Aldine Publishing Company. (後藤隆・大出春江・水野節夫訳 [1996] 『データ対話型理論の発見 - 調査からいかに理論をうみだすか - 』 新曜社 .)
- Hansmann, H. [1980] 'The Role of Nonprofit Enterprise', *Yale Law Journal*, 89 (5).
- Himmelweit, S. [1999] 'Caring Labor' *The ANNALS of the American Academy of Political and Social Science*, 561(1).
- Hochschild, A.R.[1983]'The Managed Heart : Commercialization of Human Feeling" Berkeley: University of California Press.
- Hotta, S. [2007] 'Toward maintaining and improving the quality of long-term care: The current state and issues regarding home helpers in Japan under the Long-Term Care Insurance System', *Social Science Japan Journal* , 10(2).
- Huselid, M.A.[1995]'The Impact of Human Resource Management Practices on Turnover, Productivity, and Corporate Financial Performance' *Academy of Management Journal* , 35(3).
- Kasza, G. J. [2006] "One World of welfare : Japan in comparative perspective" Ithaca: Cornell University Press.
- Leonard, I. P., Joseph, T. M., Shirley J. S., and Marilyn M. S. [1990] 'Caregiving and the Stress Process: An Overview of Concepts and Their Measures', *The Gerontologist* , 30(5).
- Lofland, J. and Lofland, L. [1995] "Analyzing Social Settings" Wadsworth.
- McEvoy, G. M. and Cascio, W. F. [1985] 'Strategies for Reducing Employee Turnover: A Meta-Analysis', *Journal of Applied Psychology*, 70.
- Maslach, C. [1976] 'Burned-out', *Human Behavior*, 5(9).
- Ministry of Health, Labor and Welfare [2002] "Long-term Care Insurance in Japan."
- OECD [1998] "Maintaining Prosperity in an Ageing Society."

—— [2005a] ”Long-term Care for Older People.”

—— [2005b] ”OECD in Figures, 2005.”

O'Reilly , C.A. and Pfeffer , J. [2000] ”Hidden Value:How Great Companies Achieve Extraordinary Results
“Harvard Business School Press. (長谷川喜一郎監修・解説 / 廣田里子・有賀裕子訳 [2002] 『隠
れた人材価値』 翔泳社 .)

Osterman, P. [1987] ’Choice of Employment System in Internal Labor Markets’, *Industrial Relations*,26.

Pratt,R.J. [1999] ”Long-Term Care : Managing Across the Continuum”, Gaithersburg, MD, Aspen
Publications.

Sheridan, J.E. [1992] ’Organizational Culture and Employee Retention’, *Academy of Management
Journal*,35.

Shimizutani, S. and Suzuki, W. [2007] ’The quality and efficiency of at-home long-term care in Japan:
evidence from micro-level data’, *Journal of the Japanese and International Economies*,21(2) 1.

Strauss, A. and J.Corbin. [1990] ”Basics of Qualitative Research: Grounded Theory Procedures and
Techniques” Newbury Park, CA :Sage.

United Nations [2004] ”World Population Prospects.”

Weisbrod, B. [1988] ”The Nonprofit Economy” Cambridge: Harvard University Press.